

令和2年度事業報告

事業の概要

定款第3条の目的である「学術研究の助成及び知識の普及を図る」ため、下記諸事業を行った。

1. 研究等助成事業（定款第4条第1号）

助成なし

2. 講演・講習会等開催事業（定款第4条第2号）

- (1) 三島市と遺伝学普及会は連携協定締結事業として下記の講座を開催した。
 - ①「遺伝学講座・みしま」：12月～3月の期間限定での録画配信
講師：荒木弘之 「遺伝情報をコピーするしくみ」
仁木宏典 「身近で見えない生物との共生～ウイルス、細菌、そして真菌」
 - ②「子ども向け遺伝学講座」：1月23日開催
講師：斎藤成也 「人の遺伝子の不思議」
市内の小学生17名が参加しました。
- (2) サイエンスカフェ「寺deサイエンス」を、12月に蓮馨寺にて開催した。
ゲスト：植田和貴（NHKエンタープライズ[®]自然科学番組チーフディレクター）
「コンピューターグラフィクスによる科学的再現～「Nス[®]恐竜超世界」制作舞台裏」
中川草（東海大学医学部講師）
「遺伝学から見た新型コロナウイルス」
Zoom参加166名、現地参加23名

3. 遺伝学に関する知識の普及と向上をはかるための事業（定款第4条第3号）

- (1) 雑誌「遺伝」編集委員会において、雑誌「生物の科学「遺伝」」の編集を行い、隔月6冊を株式会社エヌ・ティー・エスより下記のとおり発行した。

「生物の科学「遺伝」」

2020年	5月号	特集「サラブレッド競走馬の科学」他
2020年	7月号	特集「クラゲたちの科学」他
2020年	9月号	特集「イチョウの世界」他
2020年	11月号	特集「クモの遺伝子研究」他
2021年	1月号	特集「新型コロナウイルスを語る」他
2021年	3月号	特集「動物園・畜産学の最前線」他

- (2) 国立遺伝学研究所の協力により、(株)エフエムみしま・かんなみにおいて普及会放送事業サイエンスNOWを実地した。

4. 遺伝学に関する教育資料の頒布事業（定款第4条第4号）

教育研究資料の頒布等を下記のとおり実施した。

・冊子	「遺伝研のさくら」5版	23冊
・絵葉書	「国立遺伝学研究所の桜」〔Ⅱ〕	6部
	「国立遺伝学研究所の桜」〔Ⅲ〕	5部
	「国立遺伝学研究所の桜」〔Ⅱ〕 + 〔Ⅲ〕	12部
・桜ストラップ		2個
・桜キーホルダー（半兵衛）		8個

5. 動植物に関する優良品種の普及事業（定款第4条第5号）

(1) 変化アサガオの種子及び絵葉書「国立遺伝学研究所のアサガオ」の頒布を行った。

・変化アサガオの種子 1991袋

6. その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第6号）

(1) 国立遺伝学研究所の委託を受けて桜樹木維持管理及び接木事業を行った。

そ の 他

1. 維持会員

法人の目的を達成し、健全な事業活動を維持するために必要な財政基盤を増大するために維持会員の募集を行った。

個人会員1名の入会、団体会員1社と個人会員1名の退会の申し出があった。

令和2年1月5日現在 団体会員 9社 11口 個人会員 5名 11口

2. 遺伝学振興基金

令和2年度中にはありません。

3. 寄附金

(1) 令和2年12月に蓮馨寺様より一般寄付金として5万円の寄付があった。

※所属研究団体日本遺伝学会の事業報告書を添付書類としてつける・・・・・・・・別添資料I